

夏休みも終盤となりましたが、厳しい残暑が続いております。夏の疲れは出ていませんか。さて、「新着案内News Letter」第4号を発行いたしました。今月も、興味深い多分野の文庫・新書が蔵書に加わりました。来る新学期、読書で良いスタートを切りませんか。

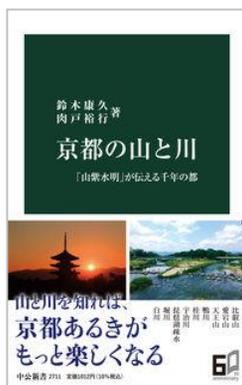
アクセスはこちら

新しく蔵書に加わった文庫・新書は、WEB本棚サービス「ブックログ」でも確認できます。本のレビュー欄に、府大図書館の蔵書検索OPACへのリンクを貼っています。ぜひご利用ください。右のQRコードからアクセスしていただけます⇒



## お知らせ

来月発行の「新着案内News Letter」第5号より、京都府立大学教員による図書推薦文が掲載されます。先生方がおすすめする、専攻分野に関連した図書を知ることができる絶好の機会です。論文執筆中の最終学年の方、どの研究室に入ろうか決めかねている方は特にお見逃しなく！



### 京都の山と川：「山紫水明」が伝える千年の都（中公新書）

鈴木康久 / 中央公論新社 / 2022.8 請求記号 291.62||S

京都が千年もの間、日本の都でありつづけることができた理由の一つに、「山と川に囲まれているという地理的特性」があるのではなかろうか？1200年前の遷都時、桓武天皇は京都について「山が襟のように囲んでそびえ、川が帯のようにめぐって流れる要害」であると述べた。本書は、東山・北山・西山の三山、鴨川・桂川・宇治川・琵琶湖疎水、さらに市中の川を紹介し、その知られざる歴史を明かし、暮らしとの関わりをたどる。いつも見ている景色の歴史を知りたい人のために。



### 英語は決まり文句が8割：今日から役立つ「定型表現」学習法（講談社現代新書）

中田達也 / 講談社 / 2022.8 請求記号 834.4||N

文法にも単語にも属さないために、英語教育や言語学において長らく重要視されてこなかった「定型表現」。しかし近年、定型表現が言語使用に重要な役割を果たすことがテキスト分析によって明らかになりつつある。定型表現を学ぶ利点とは。また定型表現を効果的に学習する方法とは。第二言語の学習プロセスについて研究している言語学者が伝授する、英語学習の新定番。



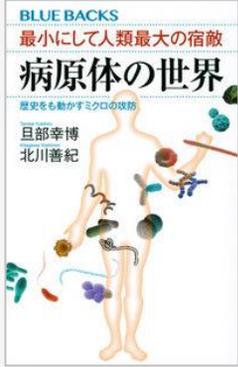
### 万国お菓子物語：世界をめぐる101話（講談社学術文庫）

吉田菊次郎 / 講談社 / 2021.12 請求記号 383.8||Y

マカロン、バウムクーヘン、ジェラート、ショートケーキ、どら焼き。あの洋菓子もその和菓子も、人々の日々の生活から生まれたわけであるが、その成立背景は政治・経済・宗教・戦争・地理・人間関係など様々である。文化の結晶たるお菓子はどのようにして今の形になったのか。世界をめぐる101のお菓子について、パティシエが豊富な知識と文献から読み解く「読むスイーツ」。

## 病原体の世界：最小にして人類最大の宿敵：歴史をも動かすミクロの攻防(ブルーバックス)

巨部幸博 / 講談社 / 2022.8 請求記号 491.7||T



大腸菌やエボラウイルス、ペスト菌など、身近な病原体や世界を変えた病原体が進化の過程で身に着けたさまざまな感染戦略・生存戦略を紹介する。新型コロナウイルスの流行で耳にするようになった、抗原、抗体、受容体とはなにか。変異はどう起こるか。自然免疫、獲得免疫など、感染症の知識も深まる一冊。

## 「民都」大阪対「帝都」東京：思想としての関西私鉄(講談社学術文庫)

原武史 / 講談社 / 2020.1 請求記号 686.216||H



国鉄に対抗し「官」からの独立を志向する関西私鉄は、ターミナルデパートや高級住宅地など沿線に市民文化を花開かせた。しかし、東京を凌駕する発展を見せた「民衆の都」大阪は、昭和天皇行幸を機に「帝都」の影響を受けていく。「鉄道」と「天皇」という視座から、関西私鉄の歴史と日本近代政治思想史を描いた著者代表作。

## AI新世：人工知能と人類の行方(文春新書)

小林亮太[ほか] / 文藝春秋 / 2022.8 請求記号 007.13||K



人間の活動が地球環境に影響を与える「人新世」の次に、AIの急速な発展が社会のあり方や価値観を大きく変える時代「AI新世」がくる、と著者は語る。「いまAIにできること」を展望し、これから何が起きるのか、AIが社会をどう変えていくのかを考察する。現時点でのAI活用のすべてがわかる、現代人の必読書。

## 世界の神話入門(講談社学術文庫)

呉茂一 / 講談社 / 2021.7 請求記号 164||K



文学・演劇・絵画からアニメ・ゲームにいたるまで取り入れられる神話のモチーフ。荒唐無稽とも思える神話は、いつの時代も私たちを惹きつけてやまない。神話が人の心を動かすのは、人間世界や人間の本質を鮮やかに描くからである。西洋古典学の大家が、ギリシア神話を中心とした世界の神話をやさしく紹介した一冊。神話の魅力にふれたい人におすすめ。

## 「知の商人」たちのヨーロッパ近代史(講談社学術文庫)

水田洋 / 講談社 / 2021.1 請求記号 023.3||M



思想を普及させ後世に伝える「印刷・出版業」は“知の媒介者”“知の商人”と言えよう。出版を通じて近代ヨーロッパを眺めてみると、名著を支えた菟書家や出版人などの人間模様、「知」の商品化による印税騒動など、歴史に埋もれた事件が生き生きと浮かび上がってくる。「出版史」にとどまらない「思想の社会史」を学びたい人のために。

## 日本アニメ史：手塚治虫、宮崎駿、庵野秀明、新海誠らの100年(中公新書)

津軽信之 / 中央公論新社 / 2022.4 請求記号 778.77||T



初の国産アニメが作られてから100余年。現在日本アニメは海外でも人気が高い。テレビでの毎週放送を定着させた『鉄腕アトム』、観客層を拡大させた『宇宙戦艦ヤマト』、監督の作家性を知らしめた『風の谷のナウシカ』、深夜枠作品を増大させた『新世紀エヴァンゲリオン』など、画期をなした名作の数々を取り上げ、日本アニメの通史と現在を描く一冊。

## 「美味しい」とは何か：食からひもとく美学入門(中公新書)

源河亨 / 中央公論新社 / 2022.8 請求記号 383.8||G



あるものに評価を下す時、私たちは何を考えているのか。またその判断基準となる「センス」とは何か。これらの解明を目指す学問が「美学」である。本書は、絵画でも音楽でもなく身近な食事から美学に迫る。おいしさの評価は完全に主観に依存するか。私たちはなぜおいしさを言葉にするのだろうか。やさしく奥深い美学入門書。

## 韓国の変化日本の選択：外交官が見た日韓のズレ(ちくま新書)

道上尚史 / 筑摩書房 / 2022.8 請求記号 319.1021||M



従軍慰安婦や徴用工問題をめぐる歴史認識、経済、教育から感染症対応まで、日本と韓国の認識の溝は深まっている。グローバル化が進展する、この近くて遠い隣国とどう向き合うべきか。長く韓国に駐在した外交官が、日本の進むべき道を提言する。近隣国の情勢を知りたい人のために。

# 2022年9月 新着案内(文庫・新書)

書名(シリーズ名)	著編者名	出版社	出版年月	請求記号
<b>0類(000-099) 総記</b>				
AI新世：人工知能と人類の行方(文春新書)	小林 亮太[ほか]	文藝春秋	2022.08	007.13  K
<b>【図書・書誌学】</b>				
「知の商人」たちのヨーロッパ近代史(講談社学術文庫)	水田 洋	講談社	2021.10	023.3  M
<b>1類(100-199) 哲学</b>				
<b>【東洋哲学】</b>				
思想史講義【大正篇】(ちくま新書)	山口 輝臣[ほか]	筑摩書房	2022.08	121.6  Y
西田幾多郎『善の研究』を読む(ちくま新書)	藤田 正勝	筑摩書房	2022.08	121.63  F
<b>【心理学】</b>				
後悔を活かす心理学：成長と成功を導く意思決定と対処法(中公新書)	上市 秀雄	中央公論新社	2022.04	141.5  U
私たちはどう学んでいるのか：創発から見る認知の変化(ちくまプリマー新書)	鈴木 宏昭	筑摩書房	2022.06	141.51  S
<b>【倫理学・道徳】</b>				
辞世の作法(講談社学術文庫)	山折 哲雄	講談社	2021.08	150.4  Y
<b>【宗教】</b>				
世界の神話入門(講談社学術文庫)	呉 茂一	講談社	2021.07	164  K
<b>2類(200-299) 歴史</b>				
現代史を学ぶ(岩波新書)	溪内 謙	岩波書店	1995.06	201  T
<b>【日本史】</b>				
日本の古代豪族100(講談社現代新書)	水谷 千秋	講談社	2022.07	210.3  M
戦争と罪責(岩波現代文庫)	野田 正彰	岩波書店	2022.08	210.74  N
草の根のファシズム：日本民衆の戦争体験(岩波現代文庫)	吉見 義明	岩波書店	2022.08	210.75  Y
<b>【アジア史・東洋史】</b>				
韓国併合：大韓帝国の成立から崩壊まで(中公新書)	森 万佑子	中央公論新社	2022.08	221.05  M
ミャンマー現代史(岩波新書)	中西 嘉宏	岩波書店	2022.08	223.8  N
<b>【伝記】</b>				
歴史学者という病(講談社現代新書)	本郷 和人	講談社	2022.08	289.1  H
<b>【地理・地誌・紀行】</b>				
京都の山と川：「山紫水明」が伝える千年の都(中公新書)	鈴木 康久	中央公論新社	2022.08	291.62  S
<b>3類(300-399) 社会科学</b>				
漂流日本左翼史：理想なき左派の混迷1972-2022(講談社現代新書)	池上 彰[ほか]	講談社	2022.07	309.31  I
<b>【政治】</b>				
アメリカとは何か：自画像と世界観をめぐる相剋(岩波新書)	渡辺 靖	岩波書店	2022.08	312.53  W
韓国の変化 日本の選択：外交官が見た日韓のズレ(ちくま新書)	道上 尚史	筑摩書房	2022.08	319.1021  M
<b>【経済】</b>				
日本人の承認欲求：テレワークがさらした深層(新潮新書)	太田 肇	新潮社	2022.04	336.4  O
<b>【社会】</b>				
ほんとうの定年後：「小さな仕事」が日本社会を救う(講談社現代新書)	坂本 貴志	講談社	2022.08	366.28  S
ヤングケアラーってなんだろう(ちくまプリマー新書)	澁谷 智子	筑摩書房	2022.05	369  S

# 2022年9月 新着案内(文庫・新書)

書名(シリーズ名)	著編者名	出版社	出版年月	請求記号
<b>【教育】</b>				
自治体と大学：少子化時代の生き残り策(ちくま新書)	田村 秀	筑摩書房	2022.08	377.2  T
<b>【風俗習慣・民俗学・民族学】</b>				
「美味しい」とは何か：食からひもとく美学入門(中公新書)	源河 亨	中央公論新社	2022.08	383.8  G
万国お菓子物語：世界をめぐる101話(講談社学術文庫)	吉田 菊次郎	講談社	2021.12	383.8  Y
世界珍食紀行(文春新書)	山田 七絵	文藝春秋	2022.07	383.8  Y
日本人の死生観(講談社学術文庫)	五来 重	講談社	2021.10	387  G
<b>【国防・軍事】</b>				
日本インテリジェンス史：旧日本軍から公安、内調、NSCまで(中公新書)	小谷 賢	中央公論新社	2022.08	391.6  K
昭和の参謀(講談社現代新書)	前田 啓介	講談社	2022.07	396.21  M
<b>4類(400-499) 自然科学</b>				
科学史・科学哲学入門(講談社学術文庫)	村上 陽一郎	講談社	2021.03	401  M
<b>【地球科学・地学】</b>				
天変地異の科学(ブルーバックス)	藤岡 換太郎	講談社	2022.08	450  F
富士山はいつ噴火するのか?：火山のしくみとその不思議(ちくまプリマー新書)	萬年 一剛	筑摩書房	2022.07	453.821  M
<b>【医学・薬学】</b>				
病原体の世界：最小にして人類最大の宿敵：歴史をも動かすミクロの攻防(ブルーバックス)	旦部 幸博	講談社	2022.08	491.7  T
日本の中絶(ちくま新書)	塚原 久美	筑摩書房	2022.08	498.2  T
<b>6類(600-699) 産業</b>				
<b>【農業】</b>				
エシカルフード(角川新書)	山本 謙治	角川新書	2022.03	611.3  Y
農協の間(講談社現代新書)	窪田 新之助	講談社	2022.08	611.61  K
<b>【運輸・交通・観光事業】</b>				
国鉄：「日本最大の企業」の栄光と崩壊(中公新書)	石井 幸孝	中央公論新社	2022.08	686.21  I
「民都」大阪対「帝都」東京：思想としての関西私鉄(講談社学術文庫)	原 武史	講談社	2020.10	686.216  H
<b>7類(700-799) 芸術</b>				
<b>【演劇・映画・大衆芸能】</b>				
日本アニメ史：手塚治虫、宮崎駿、庵野秀明、新海誠らの100年(中公新書)	津堅 信之	中央公論新社	2022.04	778.77  T
<b>8類(800-899) 言語</b>				
<b>【英語】</b>				
英語は決まり文句が8割：今日から役立つ「定型表現」学習法(講談社現代新書)	中田 達也	講談社	2022.08	834.4  N
<b>9類(900-999) 文学</b>				
<b>【日本文学】</b>				
江戸漢詩の情景：風雅と日常(岩波新書)	揖斐 高	岩波書店	2022.08	919.5  I